



Recycling Plant

研究開発設備の設計・施工



Biomass Recycle

～廃棄物を資源に変えて再利用～

バイオマスリサイクルとは、廃棄された生物由来の資源(=バイオマス)を再利用するリサイクルの仕組みです。食品廃棄物や家畜の糞尿、木くずなどを資源として再生利用し、肥料、バイオガス、バイオ燃料などに変換します。

バイオマス廃棄物の回収

食品廃棄物、
動植物性残渣、
汚泥、
家畜排泄物など

処理・変換

発酵→メタンガス
堆肥化→肥料
熱分解→バイオ燃料
加工→飼料

再利用

再生されたエネルギーや製品を、
農業、発電、産業
分野で使用

Biomass Recycle

～廃棄物を資源に変えて再利用～

メリット①

廃棄物を有効活用し
焼却や埋め立てを
減らすことが可能

メリット②

地域資源循環化を
実現

メリット③

CO2排出削減に貢献

メリット④

循環型社会の推進に
繋がる

Chemical Recycle

～廃棄物を化学反応で素材に戻す～

ケミカルリサイクルとは、廃プラスチックなどの使用済み化学製品を化学的に分解・変換し、再び原材料や燃料として利用する技術・プロセスのことです。焼却や単なる再成形とは異なり、分子レベルにまで分解するのが特徴です。

分別・前処理

廃プラスチックを
回収→異物除去
や洗浄後に選別

化学分解（熱分解、ガス化、加水分解等）

熱や触媒を使用
しプラスチックを
分子レベルに
分解

精製・分離

生成物から不純
物を除去し、再
利用可能な形に
精製

再利用

分解・精製された
物質を原材料
(モノマー・油・ガス)
として再利用

Chemical Recycle

～廃棄物を化学反応で素材に戻す～

メリット①

品質を維持した再生が可能

メリット②

混合剤にも対応

メリット③

繰り返しリサイクル可

メリット④

多様な製品への展開が可能

Carbon Recycle

～CO2を資源に変える～

カーボンリサイクルとは、二酸化炭素(CO2)を資源として再利用する技術や仕組みのことです。排出されたCO2を回収し、化学反応などを通じて燃料や化学製品、鉱物などに再変換することで、地球温暖化の原因となるCO2の大気中への放出を減らすことを目指します。

CO2の排出・回収

発電所や工場、製鉄所などから排出されるCO2を回収

- 化学吸収(アミン吸収等)
- 物理吸収(加圧冷却等)

CO2の変換・利用

回収したCO2をエネルギーや化学品などに変換

製品として再利用

再生されたエネルギーや製品を、農業、発電、産業分野で使用

Carbon Recycle

～CO2を資源に変える～

メリット①

CO2排出削減

メリット②

資源の有効活用

メリット③

新しい産業や技術
の創出

メリット④

カーボンニュートラル
社会への貢献

このようなリサイクル
の研究開発設備テスト
プラントをケイ・エイチ
工業が設計・施工いた
します!!



打ち合わせ



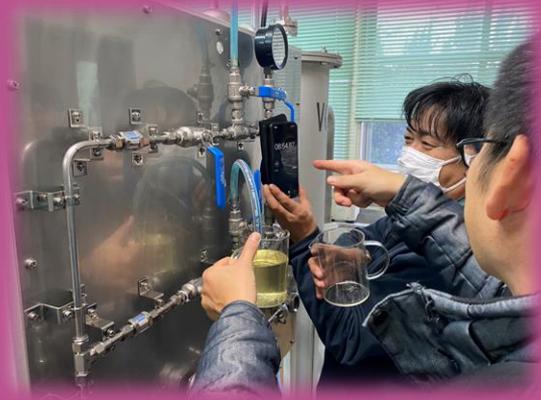
製作



搬入



試運転



**Biomass
Recycle
Plant
Complete!!**



「設備の設計・施工・
メンテナンス」で
他社に断られた案件
でも一度ご相談くだ
さい!!

 ケイ・エイチ工業株式会社

